

# 39th Yasuragi Concert 2012



第39回 やすらぎコンサート



心に響くあたたかなメロディ

## \* 出演者氏名 \*

“ヴァイオリン” “ピアノ”  
濱島 秀行 内田 有紀

## \* プログラム \*

1. 戦場のメリークリスマス／坂本龍一
2. アメイジンググレイス／作曲者不明
3. 上を向いて歩こう／中村八大
4. ワタリドリノウタ／濱島秀行
5. チャールダーシュ／モンティ
6. 情熱大陸／葉加瀬太郎

※都合によりプログラムを変更することがあります。

<日 時> 2012年12月12日(水) 午後2時30分～午後3時00分

<会 場> 岐阜市民病院 西診療棟4階 サルビアホール

お問い合わせ／岐阜市鹿島町7-1 岐阜市民病院 病院政策課  
TEL 058-251-1101(内線4310)



# 39th Yasuragi Concert 2012

\* 出演者のご紹介 \*



## 濱島秀行

(ヴァイオリニスト、音楽療法士)

### 【音楽暦/経歴】

音楽一家に生まれ、5才より才能教育研究会(スズキメソード)にてバイオリンを始める。

2005年11月音楽療法士とし病院に勤務する傍らソロ活動をスタート。

2006年7月ヴァイオリン・フルート・ピアノで構成されるアンサンブルユニットwingを結成。リーダーを務める。

2009年4月よりそれまで勤めていた病院を退職し、ヴァイオリニストとして本格的に活動を始める。

2009年1月にwingの1stシングルが、アサヒ飲料のブランド「ウィルキンソンソングジャエール」をテーマにした『WILKINSON』がアサヒ飲料の公認曲となる。

2011年には、wingとしてぎふ清流国体馬術競技会公式テーマ曲となる「Jump!」を山県市に提供。

東海地区を拠点にユニット・ソロ・ゲスト出演等、全国で年間150回以上のコンサートを行うなど、今まで幅広い音楽活動を精力的に展開している。

また認知症専門ディケアや終末期医療の現場での音楽療法の実践をもとに、小・中・高校等教育機関での講演活動や過去に医療系学会での論文発表も行っている。

濱島秀行の十八番、モンティの「チャーリダーシュ」で魅せるジャンプ・高速回転しながらのacroバティックな演奏、突然客席へ飛び込む演奏スタイルは、多くの聴衆の心を惹きつける。

音色に定評のある異色ヴァイオリニスト。

『はじまヴァイオリン教室』主宰。

岐阜県認定音楽療法士。社会福祉士。

## 内田有紀 (ピアノ)

### 【音楽暦/経歴】

愛知県明和高等学校音楽科を経て、名古屋音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専修卒業。

同大学のピアノ専攻生演奏会、ピアノ協奏曲の夕べ等に出演。

2003年ポーランドクラクフ室内管弦楽団と共に演奏。2005年にロシア、2006年にはスペイン・ドイツ(ハイデンハイム)、2008年ドイツ(ベルリン)へ、犬山国際交流合唱団の伴奏者として招かれた。

現在、「つなごういのち守る手合唱団」マ・モルテ、OH!人生男声合唱団、犬山国際交流合唱団、女声合唱団ジョイフル伴奏者。

